

## 特別選抜入試 小論文 【出題意図・解答例】

### (出題意図)

本試験では、移民のルーツと子どもの頃に視覚を失った逆境を原点に、選択と自己実現の本質を見つめてきたシーナ・アイエンガー氏のインタビュー記事を用い、「選ぶという行為」とどう向き合うべきかを考える問題を出題した。これは、「違いを共に生きる」という本学の理念に対する理解度、および現代社会における多様性という現状をどのように捉えているかを測ることを意図したものである。

### (採点基準)

それぞれの答案について、以下の各項目に基づいて評価する。

- 1) 「選ぶ」ことに対するシーナ・アイエンガー氏の考えを理解できているか  
以下の要素を理解し、答案に反映できているかを評価する。
  - ・ 社会が複雑になるにつれ、世の中に「選択肢」があふれている
  - ・ そのために、何を優先すべきかについて迷う人が増えている
  - ・ こうした選択の増加は、社会のあり方に深刻な影響を及ぼしている
  - ・ しかし、選択肢があることが民主的な社会の価値であり
  - ・ 「選択」を行うには選択肢を分類するなどの「訓練」が必要だ
- 2) 多様性と選択肢についての自分なりのテーマ設定がなされているか  
多様性が重視され、数多くの選択肢が用意されている現代社会において、自分自身に相応しい選択をすることに関する問題設定ができているかを評価する。
- 3) 論述のリアリティ  
事例の設定や説明にリアリティが認められるかどうかを評価する。
- 4) 論述展開  
論述に論理性や説得力があるかどうかを評価する。
- 5) 表現表記上の問題 (減点)  
以下の要素が認められた場合は減点する。
  - ・ 字数制限違反
  - ・ 誤字、脱字
  - ・ 段落設定の有無
  - ・ 用語、表現上の問題